

平成 29 年 7 月 12 日(R0)



学長賞あいさつ

松井信正

私は、製造業に 25 年間勤め、数値シミュレーションによる電力・船用プラントの動特性解析を行い、150 以上のプラントに携わってきました。本学では、企業人時代の実績や経験を活かして、スマートグリッド、マイクログリッドおよび大規模電力グリッドの制御・マネージメントに関する研究を行い、生産性や快適な生活を損なわずに、省エネを実現させ、かつ、エネルギー由来の環境問題に取り組んでいます。電気電子工学コースの講義では、パワーエレクトロニクス、電気機器、送配電工学、エネルギー変換工学および制御工学を通して、電気電子の楽しさをわかりやすく学生に伝えています。

私の研究対象の電気電子工学の分野は、様々な業界につながっています。一流企業との委託・共同研究を通して、長崎から世界に最先端の技術を発信しています。また、企業出身の強みを活かした就職指導を行い、学生の高い就職率を達成しています。

大学間の連携では、長崎大学、福岡大学および千葉大学と研究を進めており、イタリアのパレルモで開かれた国際会議 ICRERA2015 では、論文賞を受賞し、高い評価を頂いています。また、トルコの Gelisim 大学と教育に関する覚書の締結に貢献し、国際的な活動を通して、学生が国際的に活躍するための環境構築につながっています。

これからは、本学がある長崎の活性化のためにも、一役を担いたいと思っています。